

【新規設定コース】 技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
A3	【通信活用研修】 技能五輪国際大会の最新トレンドと競技改革の展望	【集合研修日】令和7年11月4日(火)	50	2 (集合1)
開催会場	オンライン（各施設）	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい 及び 到達目標	本研修は、技能五輪国際大会における最新の競技動向、技術革新、評価基準の改革、ならびにWSIが進める国際的な競技方針の変化を体系的に把握し、これらの情報を今後の訓練方針や指導戦略に反映する力を養うことを目的とする。受講者は、国際大会の構造的変化を理解するとともに、競技改革の方向性を読み解き、自職種における競技対応力を戦略的に強化する視点を獲得する。			
最低限 必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目（予 定）		講義	実技・演習
	【通信活用研修】 本研修は通信活用研修となっており、事前課題と事後課題があります。それぞれ指定の期日と方法でご提出いただきます。			9 H
	1. 技能五輪の変化を俯瞰する 技能五輪国際大会の変遷、WSIの方針転換、改革の背景		0.5 H	
	2. 最新動向とWSC改革の方向性 競技改革の方向性、サステナビリティ対応、競技職種の再編成等		1 H	
	3. 技術トレンドが競技にもたらす影響 DX（AI、IoT）の導入状況と評価対象への反映		0.5 H	
	4. 国際比較：他国の対応と戦略口 中国・韓国・ヨーロッパ諸国の改革適応の事例と比較、ケース分析		0.5 H	
5. 討議：日本の対応戦略を考える 各職種別に分かれ、今後の訓練・指導方針を再設計		0.5 H		
		3 H	9 H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	本研修は、通信活用研修です。事前課題と事後課題を提出いただき、その評価結果とオンライン研修3時間の受講により修了要件を満たします。			
研修成果が 活用できる 職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
	
	
担当教員 (ユニット)	菊池 拓男 市川 修 外部講師 (情報通信ユニット) (メカトロニクスユニット)			
使用する機器 等				
受講者が用意 するテキスト (予定)				